

令和 2 年 6 月 17 日現在

機関番号：32682

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2016～2019

課題番号：16H03363

研究課題名(和文) 近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究

研究課題名(英文) A historical study of thoughts on the transnational interaction of modern social movements

研究代表者

田中 ひかる (TANAKA, Hikaru)

明治大学・法学部・専任教授

研究者番号：00272774

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 13,000,000円

研究成果の概要(和文)：第1の研究成果は、社会運動が国境を越えて相互作用を起こし、これが世界各地で思想や運動の新たな展開を生み出す、という現象を、19世紀から現在に至る世界各地での社会運動について、個別かつ具体的な事例に基づき、明らかにしたという点にあり、田中ひかる編『社会運動のグローバル・ヒストリー』(ミネルヴァ書房、2018年)がその集大成である。第2の研究成果は、第1の研究成果に依拠して、より広範な対象を分析する上では、「社会運動と思想の国境を越えた相互作用」という、当初本研究で提示した枠組よりも、「社会運動と思想の国境を越えた拡散」のほうがより広範な対象を分析できるという点を明らかにしたことにある。

研究成果の学術的意義や社会的意義

近年見られる、SNSなどを通じて国境を越えて社会運動が相互に影響を与えながら生起するという現象は、きわめて新しいものと見なされがちである。これに対して本研究は、国境を越えた相互作用・拡散・共鳴という現象に注目することを通じて、同様の現象が、19世紀から現代に至るまで世界各地で生成された社会運動にも見られた、という事実を突き止めることに成功した。本研究の学術的意義は、国境を越えた相互作用・拡散に関する研究をより促進するという動向を生み出すことにあり、また、その社会的意義は、国境を越える相互作用という現象を通じて歴史的に社会が形成されるという問題を認識する方法や根拠を提示したことにある。

研究成果の概要(英文)：The first part of the achievement of this research is that it is pointed out that the phenomenon of development of social movements in every place of the world is the result of the interaction of ideas and movements across the borders based on the concrete examples from the 19th century to the present. The compilation of this result is the work "Global History of Social Movement" (Minerva Publishing, 2018). The second part of the achievement of this research is demonstrating that the new framework of "transnational diffusion of ideas and social movements" is better to analyze more wider objects than the "transnational interaction of ideas and movement".

研究分野：社会思想史

キーワード：社会運動 近現代史 国境を越える 相互作用 思想 グローバル

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

1990年代から、南北アメリカ・ヨーロッパ・中東・アフリカ・日本を含めた東アジアにおいて、社会運動が国境を越えて同時多発的に出現するという現象が見られた。これらは、経済のグローバル化を背景にして「デモ」「占拠」といった定型化された集合行為が国境を越えて拡散して模倣される「新しい」現象であると説明されがちであった。

しかし、研究代表者の田中ひかるはこれまでの研究の中で、歴史上、ある運動と別の運動との間に起きる国境を越えた相互作用(interaction)の過程において、社会運動の基盤となる思想が改変された結果、新たな思考や価値観が生成してきた、ということを実証する手がかりを得ていた。また、従来の研究では、主たる分析対象が欧米地域における集合行為であり、思想に関する実証的な検討が希薄であるため、いまだ未開拓の研究領域であることが明らかであった。

近代史上の国境を越えた思想・運動の相互作用に関しては1960年代の「大西洋革命論」以来今日まで研究があるが、対象地域・時代が限定され、実証的ではなく仮説の域を出ないものが多かった。B. Anderson, *Under Three Flags* (2005) は、植民地の抵抗運動と欧米のアナーキズムを結びつけたが、欧米 - アジア間の相互作用という視点は希薄であった。

酒井隆史『通天閣』(2011年)では、アメリカの労働運動に学んだ実践が日本の社会運動に導入されるという現象が指摘されているが、推測にとどまっていた。1960年代の国境を越える社会運動に関する研究として油井大三郎編『越境する1960年代』(2012年) 西田慎・梅崎透編著『グローバル・ヒストリーとしての「1968年」』(2015年)等があったが、国民国家中心で、運動とその思想の相互作用に関する分析が乏しかった。

本研究にとって最も参考になるCh. Flesher Fominaya, *Social Movements & Globalization* (2014) では、1990年代から現在まで世界各地で展開された運動に焦点を当て、運動とその思想の国境を越えた拡散を多くの実証分析を背景にして明らかにしていた。しかし、運動・思想の拡散を、一方向だけの伝播・模倣と見なし、双方向の相互作用、受信側での解釈・改変を無視していた。

その結果、1990年代に社会学者Ch. TillyやS. Tarrowらが提起した枠組み、すなわち定型化された運動・思想が「レパートリー」として拡散してそのまま模倣されるという考えにとどまり、運動・思想が形成された原因・過程の分析とその比較が欠如していた。また、欧米とそれ以外の地域との関係性についての分析が弱く、さらに、運動の起源が19世紀のアナーキズムであるという仮説を示しながらも検証していないため、歴史的なパースペクティブを提示できていなかった。

以上の研究から、これまでの課題を克服するためには、a) 思想の形成や変容に関して実証的に検討すること、b) 東アジアを含めた複数地域間のグローバルで多様な相互作用を視野に入れること、c) 国民国家ではなく社会運動・思想を分析単位とすること、d) 運動・思想の受容プロセスにおける個人・運動による独自の解釈・改変を解明すること、e) それら運動・思想が形成された原因とプロセスを明らかにすること、f) 19世紀を起点とする長期的な視点を持つ、という点が重要である、という認識を得た。

以上の着想を得たもう一つの端緒は、ドイツ系移民・ユダヤ系移民アナーキズム史に関する研究である。そこでは、ドイツ・ロシアから国境を越えて人びとが移動することを通じてアメリカにアナーキズムが形成され、また、アメリカのアナーキズムがドイツ・ロシアに影響を与えた、という点が明らかになった。

この現象を理論化するために、アメリカにおける社会運動・思想を、東アジアを含めたグローバルな文脈の中に位置づけ、アナーキズム以外の社会運動を含め総合的に検討した。具体的には、アメリカ・日本・中国・ヨーロッパを対象とする8名からなる研究チームを組み、大西洋世界、太平洋世界の分析班に分けた上で、共同研究「近現代アメリカ社会運動史の再検討」(課題番号: 24320148)を通じてであった。この研究の結果、近現代アメリカにおいて移民を通じて多様な社会運動とその基盤となる思想が生み出されたという点が明確になった。

以上の認識に基づき、従来の研究蓄積を視野に入れながら、その課題を克服し、社会運動とその思想を分析するためのグローバルな枠組みの構築を目指す研究が必要であるとの結論に至り、本研究を企画するに至った。

2. 研究の目的

本研究は、国境を越えた相互作用の中で、近現代史上の社会運動とその基盤となった思想が世界各地で独自に形成された過程およびその原因を、思想史的観点から実証的に解明することを目的とするものである。

これまで社会運動史研究では、運動の国境を越えた伝播については、定型化された運動が拡散して模倣される現象として説明され、運動を支える思想の分析が希薄だった。これに対して本研究は、運動とともに思想を受容した個人や集団が独自に思想を改変した結果、もともとの思想が多様に組み替えられ、新たな思考や価値観が形成される、という現象に注目し、これを実証的に

解明するという方針を定めた。

そのため本研究は、東アジア・アメリカ・ヨーロッパという各地域内部と各地域間の双方における社会運動とそれを支える思想の発展を検討し、グローバルな枠組みの構築を目指した。

3. 研究の方法

本研究は、個別・具体的な先行事例の収集、および、各分担者による新たな対象に関する調査および実証的な研究を基礎にしながら、社会運動・思想の形成過程とその原因に関する分析結果を理論的に分類・整理した上でグローバル・ヒストリーの中に再定位する、という方法を採用した。

そのために、まず各人が日本・東アジアのグループ、ヨーロッパのグループのいずれかに所属し、各担当領域における社会運動・思想を他の地域との影響関係・相互作用について、思想的観点から、労働、ジェンダー、日常生活、エスニック・コミュニティ関係等の諸文脈を視野に収めて調査・分析の上で提示し、定期的な合同研究会において共同討議を通じて、社会運動とその思想が形成された過程と原因についてその特徴を明らかにするとともに理論的に位置づけ、その上で、全体を総合する、という方法を採用した。

こういった研究方法を通じて研究を進める上で、以下のような研究体制を構築した。まず、研究代表者は研究統括者として、合同研究会・シンポジウムを主宰し、データ収集・情報整理を行い、全体の分析枠組みや理論上の検討課題を毎回の研究会において提出して全体の討議を通じて分析枠組みと理論を改善した。それとともに、各研究分担者の作業進捗状況を把握し、全体を統括し、予算を管理した。その上で、研究統括者のもとで研究分担者が研究担当地域ごとに主たる対象と時代に沿って研究を進めるという研究分担体制を取った。

その上で、年度毎に合同研究会を2-3回開催して研究報告を積みかさね、2年目にその中間段階の研究成果を整理し、3年目に、その成果を論文集として発表し、その内容をさらに発展させ、同年には、社会思想史学会でシンポジウムを開催した。

4. 研究成果

第1の研究成果は、社会運動が国境を越えて相互作用を起こし、これが世界各地で思想や運動の新たな展開を生み出す、という現象を、19世紀から現在に至る世界各地での社会運動について、個別かつ具体的な事例に基づき、明らかにしたという点である。これは、まず、本研究のメンバーによる個別の論文や研究発表等、そして、田中ひかる編著『社会運動のグローバル・ヒストリー』（ミネルヴァ書房、2018年）で、この歴史的現象を把握する枠組と、個別具体的な具体例として提示した。同書では、従来、各国史の枠内で描かれてきた、女性運動、平和運動、移民による運動、マイノリティによる運動、難民による運動、社会主義運動、労働運動等を、国境を越えた相互作用、共鳴、そして拡散という枠組で捉え直すことで、従来とは異なる社会運動の姿を描き出すことに成功した。

第2の研究成果は、第1の研究成果に依拠して、「社会運動と思想の国境を越えた相互作用」という、当初本研究で提示した基本的な仮説をより広範な事例に基づき検討する上で「社会運動と思想の国境を越えた拡散」という枠組が適合的である、ということ把握し、提示した点にある。この新たな枠組に沿って行った学会セッション（「社会運動のグローバルな拡散に関する思想史的研究」第43回社会思想史学会、2018年10月28日）において提示した枠組、具体的な事例、そして討論を通じて、「拡散」という枠組の可能性を明らかにすることに成功した。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計155件（うち査読付論文 16件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 13件）

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 グローバル・アナキズム	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代地政学事典（丸善出版）	6. 最初と最後の頁 700-701
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 スクウォット	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代地政学事典（丸善出版）	6. 最初と最後の頁 142-143
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 ブラック・ブロック	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 現代地政学事典（丸善出版）	6. 最初と最後の頁 138-139
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅森直之	4. 巻 1
2. 論文標題 A topography of Japanese socialism: Kotoku Shusui and Global Justice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Hugo El Kholi and Jun-Hyeok Kwak eds., Global Justice in East Asia	6. 最初と最後の頁 171-190
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勲、櫻田和也、田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 戸田三三冬	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 『【増補改訂】日本アナキズム運動人名事典項目』ばる出版	6. 最初と最後の頁 658-659
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松本勲、櫻田和也、田中ひかる、北川真也	4. 巻 7
2. 論文標題 Ricordando Misato Toda/ Quella "figlia di Malatesta"	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 rivista anarchica	6. 最初と最後の頁 18-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 崎山直樹	4. 巻 39
2. 論文標題 書評 上野格、森ありさ、勝田俊輔編『世界史大系 アイルランド史』	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 エール：アイルランド研究	6. 最初と最後の頁 91-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 崎山直樹	4. 巻 986
2. 論文標題 書評 小関隆『アイルランド革命1913-23：第一次世界大戦と二つの国家の誕生』	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 歴史学研究	6. 最初と最後の頁 55-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 433
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 432
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 431
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 430
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 429
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 428
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 427
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 426
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 425
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 424
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 423
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 422
2. 論文標題 篠田教授の世界の歩き方、世界の片隅に思いを巡らす空想の旅	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 情報労連機関誌（月刊）『REPORT』	6. 最初と最後の頁 30-30
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 340
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 389
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 388
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 387
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 386
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 385
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 384
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 383
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 382
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 381
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 380
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 379
2. 論文標題 (連載) BIRTH 全電通その誕生と成長の日々	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NTT労組機関誌(月刊)『あけぼの』	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 関口寛	4. 巻 1
2. 論文標題 アメリカに渡った被差別部落民（第3章）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 田辺明生、竹沢泰子、成田龍一編『環太平洋地域における移動と人種へ』（京都大学学術出版会）	6. 最初と最後の頁 103-146
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 関口寛	4. 巻 114
2. 論文標題 統治テクノロジーのグローバルな展開と「人種化」の連鎖	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 人文学報	6. 最初と最後の頁 73-95
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 関口寛	4. 巻 28
2. 論文標題 人間は尊敬すべきものだ」という思想	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 初期社会主義研究	6. 最初と最後の頁 104-119
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口守	4. 巻 3315
2. 論文標題 書評 張欣『越境・離散・女性』	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 週刊読書人	6. 最初と最後の頁 2-2
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 104
2. 論文標題 ロシア出身のユダヤ系移民によるアナキズム運動「人の移動」と思想・運動の形成	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ロシア史研究	6. 最初と最後の頁 25-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 ロシア革命とロシア人アナキスト亡命者たちの思想変容	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 北村暁夫・田中ひかる編『近代ヨーロッパと人の移動』山川出版社	6. 最初と最後の頁 64-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 28
2. 論文標題 アナキズムによる女性の抑圧 - 大杉栄の「自由恋愛」論とエマ・ゴールドマンの「三角関係」の比較から考える	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 初期社会主義研究	6. 最初と最後の頁 51-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 2
2. 論文標題 拒否する女のテキストを過剰に読むこと：古屋能子の八月沖縄闘争	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 社会運動史研究	6. 最初と最後の頁 42-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 47
2. 論文標題 回顧する私の、帰還する私の：新崎盛暉『私の沖縄現代史：米軍支配時代を日本で生きて』を読む	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 沖縄文化研究	6. 最初と最後の頁 473-515
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 1
2. 論文標題 裂けた言語、不在の音楽：清田政信におけるシュールレアル	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 あんやんばまん	6. 最初と最後の頁 141-157
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 6
2. 論文標題 書評 金武湾闘争史の観察眼：上原こずえ『共同の力：1970-80年代の金武湾闘争とその生存思想』	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 越境広場	6. 最初と最後の頁 197-201
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 19
2. 論文標題 ハリケーン、植民地主義、抵抗：プエルトリコの政治的地位を問うこと	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 政策科学・国際関係論集	6. 最初と最後の頁 89-133
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 90
2. 論文標題 ジェンダー研究 = 運動 : 沖縄で闘い届ける平和の課題	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 神奈川大学評論	6. 最初と最後の頁 110-120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼、安岡健一、大野光明、小杉亮子、松井隆志	4. 巻 1
2. 論文標題 座談会 社会運動史をともにつくるために : 問題意識と争点	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会運動史研究	6. 最初と最後の頁 65-90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 1
2. 論文標題 ハンガリー王国からアメリカ合衆国への移民女性とジェンダー関係の再編	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 北村暁夫・田中ひかる編『近代ヨーロッパと人の移動』山川出版社	6. 最初と最後の頁 82-103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 989
2. 論文標題 第二次世界大戦期の東中欧におけるセーケイ人の移動と地域の形成	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 歴史学研究	6. 最初と最後の頁 134 - 143
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口守	4. 巻 3320
2. 論文標題 2019年回顧総特集号・中国文学	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 週刊読書人	6. 最初と最後の頁 2 - 2
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 1
2. 論文標題 難民による社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 田中ひかる編『社会運動のグローバル・ヒストリー』ミネルヴァ書房	6. 最初と最後の頁 159-191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代・田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 マイノリティが作り出す社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 田中ひかる編『社会運動のグローバル・ヒストリー』ミネルヴァ書房	6. 最初と最後の頁 125-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田徹	4. 巻 725
2. 論文標題 アメリカ労働政治研究サーベイからの「トランプ時代」への接近	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 大原社会問題研究所雑誌	6. 最初と最後の頁 72-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1909
2. 論文標題 『労旬』を読む29-労働省の労使関係に対する使命観	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 52-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1910
2. 論文標題 『労旬』を読む30-労使関係者にとって必見のメディア 『労旬』の目次から見えてくるもの	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 52-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1911
2. 論文標題 『労旬』を読む31-高野路線のパノラマ図	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 60-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1912
2. 論文標題 『労旬』を読む32-高野総評の中小企業労働運動 労使一体で取り組んだ対政府「ぐるみ闘争」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 42-43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1913
2. 論文標題 『労旬』を読む33-労働者の住宅問題 持続しなかった住宅対策としての組織闘争	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 26-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1914
2. 論文標題 『労旬』を読む34-高野総評の外延的運動 歌ごえ運動、母親運動、生活綴方運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 30-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1915
2. 論文標題 『労旬』を読む35-太田薫総評副議長の知識人批判 形を変えた路線論争	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 46-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1916
2. 論文標題 『労旬』を読む36-『労旬』の使い方 「労働法律旬報」にのぞむ	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 58-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1917
2. 論文標題 『労旬』を読む37-労働組合活動を正当化するための労働法知識 野村平爾の「法律相談」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 40-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1918
2. 論文標題 『労旬』を読む38-労使関係のバランスが崩れていく過程(その1) 「国鉄の職場闘争 長岡支部操車場の闘い」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 54-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1919
2. 論文標題 『労旬』を読む38-労使関係のバランスが崩れていく過程(その2) 「国鉄の職場闘争 長岡支部操車場の闘い」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 32-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1920
2. 論文標題 『労旬』を読む39-労使関係のバランスが崩れていく過程(その3) 「国鉄の職場闘争 長岡支部操車場の闘い」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 56-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1921
2. 論文標題 『労旬』を読む40-ホワイトカラー職場での労働争議(その1) 「山梨中央銀行従組の斗争とその教訓」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 66-77
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1922
2. 論文標題 『労旬』を読む41-ホワイトカラー職場での労働争議(その2) 「山梨中央銀行従組の斗争とその教訓」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 60-61
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1923
2. 論文標題 『労旬』を読む42-ワイトカラー職場での労働争議(その3) 「山梨中央銀行従組の斗争とその教訓」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 36-37
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1924
2. 論文標題 『労旬』を読む43-ホワイトカラー職場での労働争議(その4) 「山梨中央銀行従組の斗争とその教訓」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 54-55
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1925
2. 論文標題 『労旬』を読む44-中小企業労働者の組合運動(その1) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 42-43
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1926
2. 論文標題 『労旬』を読む45-中小企業労働者の組合運動(その2) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 38-39
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1927-1928
2. 論文標題 『労旬』を読む46-中小企業労働者の組合運動(その3) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 106-107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1929
2. 論文標題 『労旬』を読む47-中小企業労働者の組合運動(その4) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 42-43
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1930
2. 論文標題 『労旬』を読む48-中小企業労働者の組合運動(その5) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 58-59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1931
2. 論文標題 『労旬』を読む49-中小企業労働者の組合運動(その6) 専門職労組とその事業者協同組合との労使関係	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 63-64
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1932
2. 論文標題 『労旬』を読む50-議論をかかわす“場”としての総評という舞台 高野実「《時評》春斗をいかに組むべきか」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 労働法律旬報	6. 最初と最後の頁 76-77
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1079
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 24-25
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1080
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十一	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 34-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1081
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十二	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 20-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1082
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十三	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 18-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1083
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十四	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 28-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1084
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十五	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 20-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1085
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十六	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 36-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1086
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十七	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 17-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1087
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十八	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int'lecowk	6. 最初と最後の頁 17-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 1088
2. 論文標題 明日の組合政治活動のために その二十九	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Int'l'ecowk	6. 最初と最後の頁 17-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口 守	4. 巻 17
2. 論文標題 アイダ・ブルーイットの生涯：二つの祖国、二つの文化（2）	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 中国語中国文化	6. 最初と最後の頁 1-30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口 守	4. 巻 1
2. 論文標題 アメリカ華人アナキストの社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会運動のグローバル・ヒストリー 共鳴する人と思想	6. 最初と最後の頁 93-124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口 守	4. 巻 447
2. 論文標題 (書評) 受容と交流の文学研究論集『越境する中国文学 新たな冒険を求めて』	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 東方	6. 最初と最後の頁 34-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口守	4. 巻 3270
2. 論文標題 2018年回顧総特集号・中国文学	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 週刊読書人	6. 最初と最後の頁 2-2
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Makiko Takemoto	4. 巻 7
2. 論文標題 “Legacies and Politics of Nuclear Power” (Special Issue Introduction)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding (Seoul National University)	6. 最初と最後の頁 1 - 7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹本真希子	4. 巻 989
2. 論文標題 20世紀ドイツの平和主義と平和運動 その連続と断絶	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 歴史学研究	6. 最初と最後の頁 161 - 169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹本真希子	4. 巻 1
2. 論文標題 国境を越える平和運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会運動のグローバル・ヒストリー - 共鳴する人と思想	6. 最初と最後の頁 65-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹本真希子	4. 巻 6
2. 論文標題 戦後西ドイツの戦争認識 近年の日本における議論を中心に	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 広島市立大学広島平和研究所(編)『平和への扉を開く』広島平和研究所ブックレット	6. 最初と最後の頁 251-272
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ヤン マニュエル	4. 巻 3367
2. 論文標題 選挙政治の大義を疑え - 混沌とした運動の創造過程が浮かび上がる 『March』書評	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 『図書新聞』3367号(2018年9月8日)	6. 最初と最後の頁 1-1
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ヤン マニュエル	4. 巻 1
2. 論文標題 What's Going On, Brother マーヴィン・ゲイとアメリカ労働者階級の悲劇	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 文藝別冊 マーヴィン・ゲイ	6. 最初と最後の頁 40-45
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 アナキズムの形成	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 社会思想史事典(社会思想史学会編)	6. 最初と最後の頁 362-363
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅森直之・田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 社会主義者とアナキストによる社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会運動のグローバル・ヒストリー - 共鳴する人と思想	6. 最初と最後の頁 193-222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田徹・田中ひかる	4. 巻 1
2. 論文標題 働く人々の社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会運動のグローバル・ヒストリー - 共鳴する人と思想	6. 最初と最後の頁 223-251
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 崎山直樹	4. 巻 1
2. 論文標題 女性たちの社会運動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 社会運動のグローバル・ヒストリー - 共鳴する人と思想	6. 最初と最後の頁 33-64
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 崎山直樹	4. 巻 714
2. 論文標題 アメリカに渡った日本人留学生のアイランド移民との接触	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 歴史と地理	6. 最初と最後の頁 58-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 77
2. 論文標題 現代のアナーキズムから見たロシア革命	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 ピープルズ・プラン	6. 最初と最後の頁 44-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 27
2. 論文標題 現代アナーキズムから見たロシア革命	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 初期社会主義研究	6. 最初と最後の頁 5- 21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 55
2. 論文標題 ロシア出身のユダヤ系移民女性がアナーキストになった要因に関する 考察-移民前のロシアでの経験に焦点を当てて-	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 歴史研究	6. 最初と最後の頁 51-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 関口寛	4. 巻 389
2. 論文標題 喜田貞吉と「反差別」の歴史学 起源論から系譜学へ	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 地方史研究	6. 最初と最後の頁 42-46
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル・ヤン	4. 巻 1
2. 論文標題 モンクの音楽社会学 音楽労働者はモンクは全体主義に『ノー』と言う	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 河出書房新社	6. 最初と最後の頁 162-177
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル・ヤン	4. 巻 31
2. 論文標題 ラディカルになることを学ぶーハリー・クリーヴァーとその周辺	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 変革のアソシエ	6. 最初と最後の頁 28-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル・ヤン	4. 巻 20
2. 論文標題 『今は火だ』 ジェームズ・ボールドウィンとボブ・ディランと三人の死者	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ワセダアジアレビュー	6. 最初と最後の頁 66-70
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田徹	4. 巻 707/708
2. 論文標題 【特集】労働者文化運動論 1950年代の日本 特集にあたって	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大原社会問題研究所雑誌	6. 最初と最後の頁 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 707/708
2. 論文標題 総評論序説 1950年代労働者文化論への視角をてがかりに	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大原社会問題研究所雑誌	6. 最初と最後の頁 44-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口 守	4. 巻 20
2. 論文標題 北京時期的張我軍：被文化與政治夾撃の主体性	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 台湾文学研究彙刊	6. 最初と最後の頁 57-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口 守	4. 巻 96巻131号
2. 論文標題 三田文学	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 アフター・バベル 華語語系文学が聞き分ける声	6. 最初と最後の頁 174-187
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹本真希子	4. 巻 64
2. 論文標題 ロベルト・ユンクの日本における言論活動とその受容	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 専修史学	6. 最初と最後の頁 (30)-(52)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto, Akiyo	4. 巻 28
2. 論文標題 US Hungarian Refugee Policy, 1956-1957	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 The Japanese Journal of American Studies	6. 最初と最後の頁 127-148
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 148/149
2. 論文標題 第二次世界大戦期ハンガリーにおけるドイツ系住民の強制移住と地域社会	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 歴史の理論と教育	6. 最初と最後の頁 27-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅森直之 (共著)	4. 巻 20
2. 論文標題 特集 シンポジウム 和解学の創成	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ワセダアジアレビュー	6. 最初と最後の頁 20-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅森直之	4. 巻 27
2. 論文標題 初期社会主義から見たロシア革命：レーニンと大杉との対話	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 初期社会主義研究	6. 最初と最後の頁 22-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅森直之	4. 巻 45
2. 論文標題 書評 山中千春著『佐藤春夫と大逆事件』	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 社会文学	6. 最初と最後の頁 161-163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 櫻田和也	4. 巻 1
2. 論文標題 労働の拒否という思想	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 季刊フォーラム 教育と文化	6. 最初と最後の頁 58-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 18
2. 論文標題 占領と非戦の交錯/脱臼するところ：帝国のヴェトナム反戦兵士と沖縄	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 政策科学・国際関係論集	6. 最初と最後の頁 43-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 阿部小涼	4. 巻 4
2. 論文標題 人々による査察の権利宣言	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 越境広場	6. 最初と最後の頁 144-149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田中ひかる	4. 巻 26
2. 論文標題 大杉栄たちの虐殺を世界に伝えたアナーキスト・ネットワークについて	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 初期社会主義研究	6. 最初と最後の頁 34-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山口守	4. 巻 2016年第5期
2. 論文標題 巴金與高德曼：1920年代国民革命中の無政府主義	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 中国現代文学研究叢刊	6. 最初と最後の頁 1-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 1
2. 論文標題 第二次世界大戦後チェコスロヴァキアとハンガリー間の住民交換の社会的影響	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『移動がつくる東中欧・バルカン史』刀水書房	6. 最初と最後の頁 85-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ショクチェヴィチ・デーネシュ著、山本明代翻訳	4. 巻 1
2. 論文標題 ハンガリーのクロアチア人エスニック集団の多様性と移住・統合過程	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 『移動がつくる東中欧・バルカン史』刀水書房	6. 最初と最後の頁 141-172
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山本明代	4. 巻 1
2. 論文標題 移民の流出：世界のハンガリー系コミュニティ(1)北米、「移民の流出：世界のハンガリー系コミュニティ(2)南米、オーストラリア、西ヨーロッパ	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 羽場久美子編 『ハンガリーを知る60章』明石書店	6. 最初と最後の頁 278-287
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 関口寛	4. 巻 1
2. 論文標題 第4章 賀川豊彦の社会事業と科学的人種主義	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 竹沢泰子、坂野徹編 『人種神話を解体する2 科学と社会の知』東京大学出版会、	6. 最初と最後の頁 105-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 オペライズモ研究会	4. 巻 44(21)
2. 論文標題 ある研究者のストライキ	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 174-190
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田徹	4. 巻 231
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [15] 国際公務労連(その3) 公務労組と移民・難民	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 232
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第 2 季] [16] 国際公務労連（その4）公務労組と健康保障	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 233
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第 2 季] [17] インダストリアル（その1	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 235
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第 2 季] [18] インダストリアル（その2）：IMFの歴史	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 236
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第 2 季] [19] インダストリアル（その3）：ICEMと国際石油化学産別の歴史	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 237
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [20] インダストリアル（その4）：中 東産油国労組の戦後史	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 238
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [21] インダストリアル（その5）：産 油国労組のその後	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 239
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [22] インダストリアル（その6）：産 油国労組のその後	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 240
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [23] インダストリアル（その7）：織 維労組の南北関係	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 篠田 徹	4. 巻 242
2. 論文標題 グローバル・レーパー：連帯の可能性を求めて [第2季] [24] インダストリアル（その8） 国 際繊維被服皮革労働組合同盟とアジア、そして日本	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 生活経済政策	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 著者名：バトリック・マニング著、崎山直樹翻訳	4. 巻 1
2. 論文標題 「世界史を語る」「地域研究」「グローバル・スタディーズ」「政治史および経済史」「社会史」	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 南塚信吾・渡邊昭子監訳『世界史をナビゲートする 地球大の歴史を求めて』彩流社	6. 最初と最後の頁 143-58, 193-2
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 崎山直樹、森ありさ、本多三郎	4. 巻 1
2. 論文標題 アイルランド史の共同研究の始まり	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 エール 特別号 日本アイルランド協会50年史	6. 最初と最後の頁 173-211
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 28
2. 論文標題 寡頭制合衆国のサイレント・マジョリティーとリベラル主義的幻影	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 変革のアソシエ	6. 最初と最後の頁 18-27
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 75
2. 論文標題 不動産詐欺師（コン・アーティスト）と遅れてきたニューディーラーの亡霊	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 季刊ピープルズ・プラン	6. 最初と最後の頁 85-92
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 1607
2. 論文標題 プロレタリアの「むき出しの生」が危機に立つアメリカ	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 人民新聞	6. 最初と最後の頁 1-2
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2017年2月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・最終回 ブルースが生まれて失われる土地	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 224-237
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2017年1月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第一四回 連鎖する超現実主義（シュールレアリスム）のブルース	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 239 -245
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 1
2. 論文標題 ラディカル・サイド・オブ・ボブ・ディラン	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 ボブ・ディラン マイ・バック・ページズ	6. 最初と最後の頁 77-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年12月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第一三回 茶番劇帝国シンガーとラッキー・ウィルベリーのポストモダンの栄枯盛衰	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 234-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年11月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第一二回 日の沈む合衆国で生まれて、そして生まれ変わる異教徒	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 218-229
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年10月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第一一回 轟く雷鳴の高潮線を消し去るヤンキーパワー	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 238-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年9月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第一〇回 見張りの塔で自画像を描くアーティストと反乱する都市から逃げられない労働者	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 219-229
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年8月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第九回 「全世界というひとつの大きな刑務所」からから逃亡する流れ者と労務者	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 236-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年7月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第八回 わたしたちはいかに打ち克つのか(三) 黒豹と「天気予報士」が「ミスター・ジョーンズ」と闘う日々	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 215-229
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 4
2. 論文標題 X 2 めがけて投げる革命的コモンズのハンマーをつくる 訳者解題 - - - ネット・ラッドとマブ女王	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 年報カルチュラル・スタディーズ	6. 最初と最後の頁 93-101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年6月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第七回 わたしたちはいかに打ち克つのか〔二〕 ハゲ頭の立派な背広と新左翼の「美的次元」	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 221-229
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 2016年5月号
2. 論文標題 ボブ・ディランがアメリカを歌う・第六回 わたしたちはいかに打ち克つのか〔一〕 公民権運動と労働者をつなぐ直接行動	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 234-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マニュエル ヤン	4. 巻 4
2. 論文標題 翻訳 ビーター・ラインボー「ネッド・ラッドとマブ女王 機械の破壊、ロマン主義、1811 - 12年における幾つかのコモンズ」	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 年報カルチュラル・スタディーズ	6. 最初と最後の頁 54-92
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計90件（うち招待講演 38件 / うち国際学会 36件）

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 山口守『巴金とアナキズム - 理想主義の光と影 - 』（中国文庫、2019年）についての書評
3. 学会等名 2019年度人文学研究所総合研究「テキストにおけるファクト 翻訳・転移・移動の視点から」研究会（2019年11月7日、日本大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 社会運動からドイツ社会を見る（ドイツのサッカーに見る「市民参加型」社会 なぜブンデスリーガにひとが集まるのか）
3. 学会等名 明治大学アカデミックフェス（2019年11月23日、明治大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 鍵意識としてのコンジャンクチャー、デカラージュ、インターセクショナルリティ
3. 学会等名 科研費「近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究」研究会（2019年4月29日、於広島市立大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 竹本真希子
2. 発表標題 20世紀ドイツの平和主義と平和運動 その連続と断絶
3. 学会等名 2019年度歴史学研究会大会現代史部会（2019年5月26日、於立教大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 冷戦期アメリカ合衆国の難民政策と家族 ハンガリー難民受入れと難民支援からみる家族と女性の性別役割
3. 学会等名 日本アメリカ史学会第16回年次大会、シンポジウムC「抵抗の場としての『家族』」（2019年9月22日、於福岡大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 第二次世界大戦期の東中欧におけるセーケイ人の移動と地域の形成
3. 学会等名 2019年度歴史学研究会大会近代史部会（2019年5月26日、於立教大学）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 巴金在台湾
3. 学会等名 第13届巴金国際學術討論会、中国：大連大学（招待講演）（国際学会）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 生政治的統治のグローバルな展開と被差別部落
3. 学会等名 日仏学術交流シンポジウム「人種主義・反人種主義の越境と転換Circulations et metamorphoses du racisme et de l'antiracisme」 （東京、2019年5月）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 崎山直樹
2. 発表標題 日本において「通史」を必要を必要としているのは誰か？ - 『世界史大系 アイルランド史』を読んで
3. 学会等名 アイルランド歴史研究会（2019年6月、東京）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 崎山直樹
2. 発表標題 暴力と障壁の来歴-北アイルランド問題の歴史的背景と現在
3. 学会等名 『社会変容と民衆暴力』2019年度第二回カンファレンス(2019年8月、東京)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 Omaggio a Misato Toda
3. 学会等名 La Banda del Matese: memoria storica e attualità ideologica (2019年10月)(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 Trans-Asian grassroots beyond the border: a hundred years
3. 学会等名 The 4th Annual Conference of Network Society 中国美术学院 Media Archaeology パネル基調講演(国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 戦後大阪の労働者文化とその表現
3. 学会等名 『地域文化学』公開講座(大阪府立大学)(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 Between nation state and colonial state: the establishment of the police and prison system in Meiji Japan
3. 学会等名 Competing Imperialisms in Northeast Asia: Concepts and Approaches Competing Imperialisms Research Network (CIRN1) 日時 4/19 2019 場所 Waseda University (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 Opening Forum:Engaging Empires through Border-crossing: Taiwan Studies and Beyond
3. 学会等名 North American Taiwan Studies Association ワシントン大学、シアトル 5/17 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 黒潮とヤポネシア
3. 学会等名 “ Islands and Mainlands: Center-Periphery Relations in the Context of Nationalism and State-formation ” Workshop 9/3 中央 研究院台湾史研究所、台北 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 緊急討論: 植民地時代に対する批判的記憶はいかに可能か?
3. 学会等名 グローバルな記憶空間としての東アジア: 再現と遂行性(Representation and Performativity) 西江大学校、韓国 9/21 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 The Importance of Liberal Arts Education for the Future of East Asia: A Japanese Perspective
3. 学会等名 Beijin Forum 11/2 北京大学、中国（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 Multilateralism and Greater East Asian Co-prosperity Sphere: An Epistemological Analysis
3. 学会等名 Workshop: Global History and Multilateralism At Room 206, Building 7, Waseda University 11/25（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 基調講演：「一帯一路」信仰と平和
3. 学会等名 『一帯一路』信仰と平和」アジア学術対話シンポジウム 11/30 復旦大学、中国（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 Competing Modernities in Colony and Metropole
3. 学会等名 Routledge Series on Political Theories in East Asian Context 2nd International Workshop of 2019 12/14 中山大学哲学部珠海キャンパス、中国（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梅森直之
2. 発表標題 ロックフェラー財団と文学者たち : Faulkner at Nagano をめぐって
3. 学会等名 国際シンポジウム 日中戦争をめぐるジャーナリズムとプロパガンダ
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 The Revival of Conservatism in Post-War Japan: An Attempt of Transpacific Analysis
3. 学会等名 Global Justice Lecture SYSU Zhuhai 2018/10/19 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 The Revival of Conservatism in Post-War Japan: An Attempt of Transpacific Analysis
3. 学会等名 Political Philosophy Workshop_SYSU_Zhuhai 2018/10/18 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 Topography of Early Socialism in Japan
3. 学会等名 Dahrum University History Workshop 2018/5/3 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 Japan in America/ America in Japan: Some Reflections on Reconciliation Studies
3. 学会等名 St. Andrews University History Workshop 2018/4/30 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 大阪の大学と非正規労働者の現状
3. 学会等名 関西非正規等労働組合 (招待講演) 2018年12月
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 大野光明 (滋賀県立大学) 「脱軍事化の実践と経験: 1970年代、沖縄へ渡ったアメリカ人反戦運動 (パシフィック・カウンセリング・サーヴィス) を事例に」 の討論者
3. 学会等名 日本平和学会2018年度 秋季研究集会龍谷大学深草キャンパス (2018年10月27日 (土) 龍谷大学深草キャンパス) 自由論題部会報告
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 「コンタクト・ゾーンにおける『近代』」 (2018年9月25日琉球大学) の討論者
3. 学会等名 島根県立大学・島根県立大学短期大学部主催2018年度沖縄ワークショップ
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 研究経過の報告
3. 学会等名 科研費「近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究」研究会（2018年12月23日早稲田大学）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 全国水平社創立の思想 - 社会運動のグローバルな拡散に着目して -
3. 学会等名 第43回社会思想史学会大会 セッション0「社会運動のグローバルな拡散に関する思想史的研究」（東京外国語大学2018年10月28日）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 社会運動のグローバルな拡散に関する思想史的研究－全国水平社創立の事例から
3. 学会等名 科研費「近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究」研究会（2018年6月9日明治大学）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 全国水平社創立の思想 - 社会運動のグローバルな拡散に着目して -
3. 学会等名 科研費「近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究」研究会（2018年10月5日早稲田大学）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 1956年のハンガリー革命と難民支援のなかの女性たち
3. 学会等名 北米エスニシティ研究会 2018年10月21日、ウィルアイチ愛知県女性総合センター
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 1956年のハンガリー革命後の難民学生による社会運動
3. 学会等名 第43回社会思想史学会大会セッション0「社会運動のグローバルな拡散に関する思想史的研究」2018年10月28日東京外国語大学
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 1956年のハンガリー革命後の難民学生による社会運動
3. 学会等名 科研費「近現代社会運動の国境を越えた相互作用に関する思想史的研究」研究会（2018年10月5日早稲田大学）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 阿来的漢語文学
3. 学会等名 阿来作品国際研討会、中国：北京師範大学2018年11月17日（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Makiko Takemoto
2. 発表標題 Kein Euroshima: Hiroshima und die Antiatombewegung in Deutschland
3. 学会等名 ボン日独協会主催講演会、ドイツ・ボン大学、2018年11月29日
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Makiko Takemoto
2. 発表標題 Democratization, Peace and the Differences between Asian and Western Approaches: The Case of Cambodia
3. 学会等名 ワークショップ「平和と民主化のプロセス」(Processes of Peace & Democratization)、ポルトガル・カトリック大学 (リスボン) 2018年12月10日 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 ヤン マニュエル
2. 発表標題 招待講演 「米トランプ政権下におけるハッシュタグ運動 銃規制、反人種差別、#Me Too運動、先住民による環境運動
3. 学会等名 平和を求める日本女子大有志の会「人権と平和を考える集中連続学習会」、日本女子大学目白キャンパス、2018年10月13日 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 ヤン マニュエル
2. 発表標題 1968年から50年目のアメリカ中間選挙をふりかえって
3. 学会等名 ルネサンス研究所、専修大学神田校舎、2018年12月10日
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 ヤン マニュエル
2. 発表標題 バビロンの路上で Conjectures of a Son of a Preacher Man (聞き手、有住航)
3. 学会等名 『福音と世界』トークイベント、イレギュラー・リズム・アサイラム、2019年3月15日
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 ロシア出身のユダヤ系移民によるアナーキズム運動
3. 学会等名 津田塾大学国際関係研究所研究懇談会2018年9月13日 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 崎山直樹
2. 発表標題 移民接触のグローバルヒストリー 政治小説『佳人之奇遇』におけるアイルランド描写を通じて
3. 学会等名 アイルランド史研究会 (2018年6月 法政大学)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 ロシア出身のユダヤ系移民によるアナーキズム運動 - 人の移動と思想・運動の形成 -
3. 学会等名 第61回 ロシア史研究会年次大会共通論題A ロシア革命とディアスポラ (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hikaru Tanaka
2. 発表標題 Japanese Anarchistic Social Movements in Global and Historical Perspective
3. 学会等名 The 2017 Biennial Conference of the Japanese Studies Association of Australia (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 社会運動における生政治・言説実践・アイデンティティ 水平運動の事例研究から
3. 学会等名 「近現代社会運動の国境を超えた相互作用に関する思想史的研究」研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Manuel Yang
2. 発表標題 The Global History of People / The Political Science of Transitional Justice
3. 学会等名 The 3rd Waseda ORIS International Symposium for Junior Researchers; “Panel 1 The Global History of People”
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoki Sakiyama
2. 発表標題 Encountering the Exiles: Irish-Americans and the Japanese world view in the late 19th century
3. 学会等名 SYMPOSIUM: 'IRELAND IN EAST ASIA: NATIONALISM, COLONIALISM, IMPERIALISM' (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 發表者名 山口守
2. 發表標題 巴別塔之後：華語語系到母語之外 (After Babel: From Sinophone to Exophone)
3. 学会等名 世界華文文学区域關係與跨界發展 國際學術研討會、中国：浙江大学人文学院 (招待講演) (國際学会)
4. 發表年 2017年

1. 發表者名 山口守
2. 發表標題 巴金在台湾
3. 学会等名 巴金和他的朋友們” 展開幕式講演 (招待講演) (國際学会)
4. 發表年 2017年

1. 發表者名 山口守
2. 發表標題 巴別塔之後：華語語系到母語之外 (After Babel: From Sinophone to Exophone)
3. 学会等名 超界的言與文：二十世紀東亞的文学與思想工作坊 (招待講演) (國際学会)
4. 發表年 2017年

1. 發表者名 山口守
2. 發表標題 痛苦的張我軍的痛苦：被文化與政治夾擊的主体性
3. 学会等名 認知新緯度國際學術研討會 (招待講演) (國際学会)
4. 發表年 2017年

1. 発表者名 竹本真希子
2. 発表標題 20世紀の平和運動 ドイツを中心に
3. 学会等名 専修大学歴史学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竹本真希子
2. 発表標題 西ドイツにおける反核運動と核意識
3. 学会等名 世界政治研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 竹本真希子
2. 発表標題 ドイツにおける反核と反原発の結びつき
3. 学会等名 日本平和学会秋季研究大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Noyuki Umemori
2. 発表標題 Significances of Harry Harootunian's works in Japanese Studies in Japan
3. 学会等名 Starting with the Now: Critical Studies of East Asia Past, Present, Future (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 America in Japan/ Japan in America: Towards a Topographical Analysis of Japanese Intellectual History from KOTOKU Shusui (1871-1911) to ETO Jun (1932-1999)
3. 学会等名 The Najita Distinguished Lecture Series (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Naoyuki Umemori
2. 発表標題 Some Reflections on Reconciliation Studies: From the perspective of Japanese Intellectual History
3. 学会等名 USJI Week; Event 4: Searching for the social condition toward the reconciliation among East Asian nations: Historical burdens and the adaptability of conflict resolution studies in East Asia (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 戦後日本の相対的過剰人口-高度成長期以降の不安定就業論を再考する
3. 学会等名 政治経済学・経済史学会2017年度秋季学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 監獄情報グループにおける下層プロレタリア問題
3. 学会等名 京都大学人文科学研究所フーコー研究班2017年度第4回例会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 How to Talk about the People's Protest: Rights, Styles, and Histories," May 22, 2017
3. 学会等名 Lecture Series of University of Hawai'i-Manoa (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 ハリケーン、植民者、抵抗：プエルトリコの地位を問うこと
3. 学会等名 シンポジウム「制度と権利のあり方を問い直す：国際政治と草の根の視点から」セッション1「独立、残留、自治：地域から考える中央政府との関係」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 趣旨説明 現代アナーキズムから見たロシア革命
3. 学会等名 シンポジウム「アナーキズムから見たロシア革命」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中ひかる
2. 発表標題 Die Geschichte und Gegenwart des japanischen Anarchismus
3. 学会等名 Allgemeines Syndikt Dresden (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 賈植芳先生の日本経験與魯迅
3. 学会等名 賈植芳与中国新文学国際學術研討会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 華語語系Sinophone到母語之外Exophone:以黃錦樹、利格拉樂・阿烏和阿来為例
3. 学会等名 華文文学與中華文化国際學術研討会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 巴金对山川均的批判：對話是否可能？
3. 学会等名 第12届巴金學術研討会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 アフター・バベル：華語語系SinophoneからエクソフォンExophoneまで
3. 学会等名 日本大学国文学会シンポジウム「多和田葉子と言葉のざわめき」（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山口守
2. 発表標題 張我軍と『東洋平和の道』及び大東亜文学者大会
3. 学会等名 大妻女子大学草稿テキスト研究所第8回シンポジウム「戦争・アジア・ 検閲 1940年代の文化と政治」(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Haberu: A Protest of Butterfly and Counter imagination of the 'Asia-Pacific pivot '
3. 学会等名 Public Meeting of the Independent Peaceful Australia Network (IPAN) and the Australian Anti-Bases Campaign Coalition (AABCC) (招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Takae: People 's Protest Against the Construction of Helipads
3. 学会等名 Independent and Peaceful Australia Network (IPAN) Public Forum "Pine Gap: Secrets in the Centre (招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Update: Confrontation Against Militarism in Okinawa
3. 学会等名 IPAN National Conference, panel: "US Bases in Pine Gap, Darwin & Asia-Pacific (招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Overturning the “US Pivot to Asia”: Views from Sit-in Camp in Okinawa
3. 学会等名 Project Disagree and Sloths Against Nuclear State Presentation and Discussion (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Okinawa Update: 20 Years of SACO and Non Violent Direct Action in Okinawa
3. 学会等名 El Fortin Conde Mirasol Museo y Archivo in Vieques, Community talk on struggles against US military bases in Okinawa and Guam (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Talk and Documentary film screening of “Henoko: the Strangled Sea Chap.2
3. 学会等名 El Fortrin Conde Mirasol Museo y Archivo in Vieques (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 阿部小涼
2. 発表標題 Charla and Documentary film screening of “Henoko: the Strangled Sea Chap.2
3. 学会等名 Instituto de Estudios del Caribe (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山本明代
2. 発表標題 第二次世界大戦期ハンガリーにおけるドイツ系住民の強制移住と地域社会
3. 学会等名 名古屋歴史科学研究会2016年大会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 関口寛
2. 発表標題 鳥居龍蔵の朝鮮調査と白丁への眼差し
3. 学会等名 朝鮮衡平運動史研究会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 櫻田一也・持木良太・原口剛・板倉善之・マニユエル ヤン
2. 発表標題 だれが・なんのために<調査>するのか？
3. 学会等名 関西社会学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 櫻田和也
2. 発表標題 スイス・ローザンヌCentre Internationale de Recherches sur L'Anarchisme所蔵資料について
3. 学会等名 関西アナキズム研究会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニユエル ヤン
2. 発表標題 流動と占拠 寄せ場の空間思想をめぐって(討論者)
3. 学会等名 社会思想史学会第41回大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニユエル ヤン
2. 発表標題 米国のラディカリズム(討論者)
3. 学会等名 社会思想史学会第41回大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニユエル ヤン
2. 発表標題 小松寛「沖縄にとって日本国憲法とは何か 琉球共和社会憲法案という応答にも触れて 」の討論者
3. 学会等名 「憲法と平和」分科会報告、日本平和学会秋季研究集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニユエル ヤン
2. 発表標題 " War, Language, and the Working Class: Toward a Trans-Pacific Genealogy of the New Left ", panel on " Other Trans-Pacific Alliances: 1960s Protest Movements Crossing Borders in the US and Japan "
3. 学会等名 AAS-in-ASIA Conference " Asia in Motion: Horizons of Hope "
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニュエル ヤン
2. 発表標題 トランプの登場で世界はどう動く
3. 学会等名 ユニオンみえ17春闘決起集会・公開市民講座（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 マニュエル ヤン
2. 発表標題 “Radical Side of Bob Dylan: Wobblies, Civil Rights, New Left, and the Commons of American Popular Music”
3. 学会等名 Nobel Prize Commemorative Lecture（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニュエル ヤン
2. 発表標題 米国のラディカル派が見た大統領選挙
3. 学会等名 ルネサンス研究所（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニュエル ヤン
2. 発表標題 経済×グローバルヒストリー
3. 学会等名 カタリバ大学第82講経済学部（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 マニユエル ヤン
2. 発表標題 ローカルな民衆運動のグローバルな潜勢力
3. 学会等名 三重大学(招待講演)
4. 発表年 2016年

〔図書〕 計20件

1. 著者名 北村 暁夫・田中 ひかる(編)、青木恭子・杉浦未樹・山手昌樹・平野奈津恵・山本明代・一政(野村)史織	4. 発行年 2020年
2. 出版社 山川出版社	5. 総ページ数 224
3. 書名 近代ヨーロッパと人の移動	

1. 著者名 マニユエル・ヤン	4. 発行年 2019年
2. 出版社 新評論	5. 総ページ数 336
3. 書名 黙示のエチュード	

1. 著者名 関口寛 田辺 明生、竹沢 泰子、成田 龍一	4. 発行年 2020年
2. 出版社 京都大学学術出版会	5. 総ページ数 428
3. 書名 環太平洋地域の移動と人種	

1. 著者名 田中ひかる（編著）崎山直樹・竹本真希子・山口守・山本明代・梅森直之・篠田徹（共著）	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 261
3. 書名 社会運動のグローバル・ヒストリー - 共鳴する人と思想	

1. 著者名 星野英一、島袋純、高良鉄美、阿部小涼（第5章、第6章、あとがきを執筆）、里井洋一、山口剛史	4. 発行年 2018年
2. 出版社 法律文化社	5. 総ページ数 220
3. 書名 沖縄平和論のアジェンダ：怒りを力にする視座と方法	

1. 著者名 阿部 小涼、Mitchell, Jon	4. 発行年 2018年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 208
3. 書名 追跡日米地位協定と基地公害：「太平洋のゴミ捨て場」と呼ばれて	

1. 著者名 山口守	4. 発行年 2019年
2. 出版社 中国文庫	5. 総ページ数 477
3. 書名 巴金とアナキズム：理想主義の光と影	

1. 著者名 甘耀明ほか著、山口守ほか共訳（山口担当は166頁の約半分）	4. 発行年 2019年
2. 出版社 白水社	5. 総ページ数 166
3. 書名 我的日本：台湾作家が旅した日本	

1. 著者名 若尾裕司・小倉桂子（編） 竹本真希子ほか訳（第3編を担当）	4. 発行年 2018年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 338（上）, 348（下）
3. 書名 戦後ヒロシマの記録と記憶 小倉馨のR・ユンク宛書簡（上・下）	

1. 著者名 社会思想史学会 梅森直之（執筆者・編集委員）	4. 発行年 2019年
2. 出版社 丸善出版	5. 総ページ数 888
3. 書名 社会思想史事典	

1. 著者名 関口寛（共著）	4. 発行年 2018年
2. 出版社 世界人権問題研究センター	5. 総ページ数 300
3. 書名 問いとしての部落問題研究 近現代日本の忌避・排除・包摂	

1. 著者名 山口守	4. 発行年 2017年
2. 出版社 復旦大学出版社	5. 総ページ数 394
3. 書名 黒暗之光：巴金的世紀守望	

1. 著者名 竹本真希子（共著）	4. 発行年 2017年
2. 出版社 昭和堂	5. 総ページ数 347
3. 書名 核開発時代の遺産 未来責任を問う（担当箇所「補論 国際原子力機関（IAEA）」）	

1. 著者名 阿部小涼	4. 発行年 2016年
2. 出版社 ひろしま女性学研究所	5. 総ページ数 531頁（分担執筆箇所373-395頁）
3. 書名 被爆70年ジ > エンダー・フォーラムin広島「全記録」：ヒロシマという視座の可能性をひらく	

1. 著者名 山本明代ほか編著	4. 発行年 2017年
2. 出版社 刀水書 房	5. 総ページ数 337頁
3. 書名 移動がつくる東中欧・バルカン史	

1. 著者名 坂野 徹、竹沢 泰子、関口寛	4. 発行年 2016年
2. 出版社 東京大学出版会	5. 総ページ数 344
3. 書名 人種神話を解体する2：科学と社会の知	

1. 著者名 Raquel Varela, Hugh Marphy and Marcel van der Linden eds.	4. 発行年 2017年
2. 出版社 Amsterdam University Press	5. 総ページ数 748
3. 書名 Shipbuilding and Ship Repair Workers around the World: Case Studies 1950-2010	

1. 著者名 梅森直之	4. 発行年 2016年
2. 出版社 有志社	5. 総ページ数 380
3. 書名 初期社会主義の地形学（トポグラフィー） 大杉栄とその時代	

1. 著者名 北村 暁夫、田中 ひかる、山本明代、青木恭子、杉浦未樹、山手昌樹、平野奈津恵、一政（野村）史織	4. 発行年 2020年
2. 出版社 山川出版社	5. 総ページ数 224
3. 書名 近代ヨーロッパと人の移動	

1. 著者名 マニユエル・ヤン	4. 発行年 2019年
2. 出版社 新評論	5. 総ページ数 336
3. 書名 黙示のエチュード	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	阿部 小涼 (ABE Kosuzu) (00292722)	琉球大学・人文社会学部・教授 (18001)	アジア太平洋、カリブ海駐留アメリカ軍のアフリカ系兵士、アメリカにおけるアフリカ系移民による社会運動・思想との間に生じた相互作用についての研究。
研究分担者	崎山 直樹 (SAKIYTAMA Naoki) (10513088)	千葉大学・国際教養学部・講師 (12501)	ヨーロッパ担当グループ・リーダー。近現代アメリカのアイランド系移民とアイランドにおける社会運動・思想の相互作用の研究。
研究分担者	関口 寛 (SEKIGUCHI Hiroshi) (20323909)	四国大学・経営情報学部・准教授 (36101)	日本・東アジア担当グループ・リーダー。水平社とアメリカの日系移民内の被差別部落出身者の運動・思想との間で生まれた相互作用に関する研究。
研究分担者	ヤン マニユエル (Yang Manuel) (20755756)	日本女子大学・人間社会学部・准教授 (32670)	20世紀後半の日本・東アジア・ヨーロッパにおけるマイノリティによる社会運動・思想の相互作用の研究。
研究分担者	竹本 真希子 (TAKEMOTO Makiko) (50398715)	広島市立大学・付置研究所・准教授 (25403)	19世紀末から20世紀前半までのドイツにおける平和運動・思想と、東アジアにおいて形成された平和運動・思想との間の相互作用に関する研究。

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	篠田 徹 (SHINODA Toru) (60196392)	早稲田大学・社会科学総合学術院・教授 (32689)	20世紀に日本・韓国・中国で形成された社会運動・労働運動と欧米の労働運動との間に生じた相互作用に関する研究。
研究分担者	山口 守 (YAMAGUCHI Mamoru) (70210375)	日本大学・文理学部・教授 (32665)	1900～1950年代にアメリカと中国・ヨーロッパで中国系移民によって形成されたアナキスト運動の間で生じた相互作用に関する研究。
研究分担者	山本 明代 (YAMAMOTO Akiyo) (70363950)	名古屋市立大学・大学院人間文化研究科・教授 (23903)	アメリカに亡命したハンガリー人学生・ハンガリー人難民による社会運動とヨーロッパ・日本・東アジアの学生運動との相互作用に関する研究。
研究分担者	櫻田 和也 (SAKURADA Kazuya) (70555325)	大阪市立大学・大学院文学研究科・都市文化研究センター研究員 (24402)	1930～90年代に形成されたアメリカにおける労働運動・思想とイタリアのアウトノミア運動・思想、日本・東アジアの左翼思想との相互作用に関する研究。
研究分担者	梅森 直之 (UMEMORI Naoyuki) (80213502)	早稲田大学・政治経済学術院・教授 (32689)	20世紀後半に形成された日本・台湾・韓国知識人の人権思想とアメリカのアジア系・アフリカ系知識人の反人種差別思想との間に生じた相互作用に関する研究。